

令和7年度北本市立東小学校 自己評価及び学校運営協議会評価書(まとめ)

評価項目	No.	観 点	自己評価		外部評価		
			A+B /全体 (%)	自己評価についての説明及び来年度に向けての改善策	自己評 価の適 切さ	改善に 向けた 取組の 適切さ	学校の取組に関する評価と今後の改善点等
組織運営	1	学校教育目標の具現化に向けて、教育課程の編成、指導計画の作成等に工夫している。	95	1.学校教育目標の具現化に向けた教育課程の編成、指導計画の作成等について ○年度ごとに教育計画を見直している。今年度は水泳指導の外部委託が始まり、朝の活動等変更があった。 ●余剰時間が多い。 [改善策] ⇒年間行事計画及び授業時数を確認し、不要な余剰時数を削減する。 2.PDCAサイクルを生かした学級経営や教科経営・校務分掌について ○美観やニーズを察知し、アレンジして指導している。 3.事故やトラブル等への迅速な対応について ●今年度は問題がこじれてからの対応が多くなりました。トラブルの初期対応が良くなり、抑えることが何度起こっている。 [改善策] ⇒いじめや問題行動の対応について「危機管理マニュアル」北本市立東小学校いじめ初期対応マニュアルに従い、組織で対応する。 4.組織的な生徒指導について ○生徒指導委員会や教育部相談委員会が定期的に行われて、情報共有に努めている。 ○生徒指導のガイドラインがしっかりしている。はっきり明文化されているので、指導の際、わかりやすくよい。 ○校内放送や掲示がしっかりしている。会議等の開始時刻や物の置き場所など、わかりやすく動きやすい。	A	B	1.余剰時間が多いとのことなので、次年度の計画や授業時数を確認し、削減できることは積極的に実施すべきだと思います。 3.いじめに関しては年々減ることはなく、また小さなことでも共有しなくてはならない事も増え、大変だと思いますが東小としてどうする事が良いのか必要なのか考えてみてください。 3.未然防止、初期対応は大切です。マニュアルの確認、何か起こった時の対応等、職員全体で共有してほしいと思います。今後も組織を活用して児童の情報共有や支援、指導の手立て等共通理解、共通行動を図っていただけたらと思います。 3.危機管理マニュアルに従い初期対応をしっかりとお願いしたいと思います。 3.いじめや問題行動の対応については、慎重にかつ迅速に進める必要がもたられますので、是非組織で対応して頂き、できる限り初期対応を難しいかもしれませんがよろしくお願致します。
	2	PDCAサイクルのもと学級・学年経営や教科経営・校務分掌にあてられている。	100		A	A	
	3	事故やトラブル等に対してのマニュアルを作成・掲示・活用し、迅速に対応している。	85		A	B	
	4	すべての教育活動を通じて、教職員の共通理解のもと、組織的に生徒指導にあてられている。	100		A	A	
基礎学力の徹底	5	児童は、落ち着いて学習内容を理解しようとしている。	90	5.児童の学習内容の理解について ○児童による個人差が大きいので、引き続き個に応じた指導を続けたい。 [改善策] ⇒算数では、チームティーチング(複数教師による指導)や少人数指導など学習形態を工夫し、粘り強く指導していく。 6.学力向上を目指した授業改善について ○県学調の結果を分析し、自校の強みを伸ばしながら、弱みを改善している。 ●わからないところがある児童に、関わる補習時間のような設定があるとよい。 7.基礎学力の定着や学習規律の確保について ○国語、算数のノートの取り方について共通化を図る。 ●支援員さんがいないと厳しい児童がいるので、空いている教務の先生が助けに来てくださると助かります。 8.家庭学習の定着に向けた家庭への働きかけについて ○家庭と協力しながら、家庭学習を推奨しているが、個人差が大きい。 ●学級通信等を通じて働きかけをしているが、手応えを感じない。 [改善策] ⇒家庭学習について、家庭学習のしおりの配布を継続するとともに、年度当初の懇話会にて保護者に説明し協力を要請する。	A	A	5.校内組織を活用しつつ、学校だけでなく、家庭との連携を図り、児童が意欲的に学習に取り組めるよう期待しております。 5.同じレベルの児童を同じクラスで、少数制で指導しているのはとても良い取り組みだと思います。 5.個に応じた指導では、先生方がご苦労されて居られる事と思います。東小さんは、チームティーチングや少人数指導など、学習形態を工夫して取り組まれて居られ大変良いと思います。時間のかかる事ではありますが、引き続きご指導宜しくお願い致します。 6.先生方は色々工夫されて日々授業をされているようですが、子どもたちは集中していないのか、わからないのか…も気になります。TTのやり方がかなり常にやっているわけにないかと思うので…家庭での協力が必須ですが…どうなのでしょう？家庭での協力が当たり前に思えますが… 8.家庭学習のしおりの配布はとても良い事だと思います。引き続き、保護者にご理解・ご協力を頂けるよう機会を見つけて要請していくことは必要。
	6	学力向上をめざし、児童の実態に基づいて授業改善に努めている。	100		A	A	
	7	基礎学力の定着や学習規律の確保など、共通理解のもと、学習指導にあてられている。	100		A	B	
	8	家庭学習を定着させるために、家庭に積極的にはたらきかけている。	100		A	A	
規律ある態度の育成	9	児童は、友達や教職員、来校者に進んであいさつができる。	80	9.あいさつ指導について ●開けの少ない先生や地域の方々に対するあいさつに課題が見られる。 ○大人も、自分から進んで挨拶するようにしたい。 [改善策] ⇒学期始めに行っているあいさつ運動は児童のあいさつ動機づけになっている。意識して声掛けし、あいさつを定着化させる。 10.言葉づかいの指導について ○全職員が意識を持って子供との会話をする。 ●友達のような言葉使いをする児童も少ない。 [改善策] ⇒正しい言葉遣いを奨励する。教職員も気を付け、児童の模範となるようにする。 11.お互いのよさや努力等の認め合いについて ●県学調などの結果から5.6年生の自己肯定感が低い。 [改善策] ⇒学習活動では児童に達成感をもたせる指導を行う。係活動や当番活動などでできたことを認め自己肯定感を高める。 12.規範意識を高める指導について ○常に意識して職務に当たっている。 ●移動教室の際、窓やドアが全開のまま、電気やエアコンのつけっ放しが気になる。税金の意識を忘れず、節電を心がけている。	A	B	9.今までにない残念な評価だと思います。あいさつ、言葉遣い、声掛け…基本的な事ですね。鶴岡さんが、元気がない…繋がりますね。 9.知らない人に自ら進んであいさつしつづらう世の中ではありますが、来校者や地域住民の方々にはいつでも明るくあいさつができる東小児童であってほしいと願っています。 9.大人(保護者・先生・地域のの方々)が見本となるよう進んで挨拶をしていきましょう。 12.電気、エアコンの使い方、先生方の声かけが必要です。家庭ではないですよ。 12.「窓やドアが全開のまま、電気やエアコンのつけっ放し」がないように、移動教室の前には必ず声掛け、指差し確認を行うようにしてはどうだろうか。 12.電気の消し忘れは気になります。最後の確認をしっかりといただけたら良いと思います。
	10	児童は、場に応じた正しい言葉づかいができる。	85		A	B	
	11	児童は、お互いのよさや努力等を認め合って学校生活を送っている。	85		B	B	
	12	すべての教育活動を通じて、児童に対して規範意識を高める指導を行っている。	100		A	B	
健康・体力	13	児童は、体力向上に向け、学校生活全般で意欲的に取り組んでいる。	95	13.体力向上に向けた取組 ●(暑さが厳しく)とんど外に出られない状況となる。 ●個人差が大きい。 [改善策] ⇒暑さが厳しく(外に出られない)時期の休み時間にエアコンが導入された体育館を開放して遊ばせることで運動習慣を付けさせる。 14.児童の健康及び安全意識を高める取組について ○生活目標では委員会担当教員、児童を中心に啓発を行い、意識づけしている。 ●廊下を走る児童が気になる。 [改善策] ⇒廊下を走る児童に対し、見逃さず、その場で注意し、やり直させる。	A	A	13.コロナ来いまだ外の使い方が難しいようです。東小だけでなく、全国的に子ども達体力低下が言われています。 13.来年度は体育館でエアコンのついた中で運動ができるので、年間通して運動習慣や体力向上に努めてほしいと思います。 13.体育館にエアコンが導入されたんですね。昨今は暑さが厳しいので、遊ぶことのできる場所の確保ができて良かったですね。
	14	児童の健康及び安全についての意識を高めようとしている。	95		A	B	
保護者・地域・異校種間連携	15	PTA活動や地域活動等に積極的に協力している。	85	15.PTA活動等への協力 ○業者によるトイレ清掃、運動会協力、ふれあい事業などたくさん協力いただきました。来年度は50周年事業でお世話になります。 [改善策] ⇒令和8年度の50周年事業では保護者と教職員が一体となって祝えるよう、活動内容・方法を検討する。 16.各種たよりやホームページを活用した教育活動の様子や情報提供について ○ネット配信など、積極的にこなしている。 18.異校種間の連携推進について ●集まっているだけで、連携をするところまで話し合いになっていなかった。 ●うたごえ交流会を実施するなら、授業時間外で取り組みないのでしょうか。 [改善策] ⇒授業時数を確保しつつ、連携事業が実施できるように内容や時期を見直す。令和8年度は研究発表も予定されているので、東中学校・中丸東小学校と連絡を密に取り合っていく。	B	B	15.50周年をきっかけに、保護者をまきこみ子ども達と共に自分の学校のお祝いをしてください。 18.校区内で情報共有を行い、引き続き異校種交流を充実させてほしいと思います。交流事業によっては、交流の仕方などについて話し合い、児童生徒にとって充実感や達成感のある取組を期待したいです。 18.小学校へのハードルを低くし、期待を持って入学につなげるために保幼小の連携を引き続きお願いします。
	16	各種たよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果、課題等について情報提供している。	100		A	A	
	17	保護者や地域と連携し、不審者対策のパトロールや声かけ運動などの計画を立てて定期的に実施している。					
	18	異校種間の連携を積極的に推進している。	85		A	B	
	19	いじめ等、児童のトラブルについて把握しようとするため、適切に対応している。	100	19.いじめ等、児童とのトラブルへの対応について ○日常の行動観察、なかよしアンケート、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携しながら対応した。 ●子供はわりと話し時間が取れないのが早期発見、情報収集の遅さにつながる。ゆとりある放課後。 ●トラブルが起きた時に、対応できるように生徒指導主任は教務がいい。	A	A	19.引き続き、関係機関と連携したり、アンケートを活用したりしながら進めてほしいと思います。 19.児童とマンツーマンで話が出来る環境づくりをしてみれば？異変に気付くためには日々のコミュニケーションも大事だと思う。
	20	児童の実態を考慮して、学年・学級目標を設定している。	95	20.学年・学級目標の設定について ●学校教育目標を受け、知徳体のバランスのとれた児童を育成するため目標を設定したが、難しい面もあった。 [改善策] ⇒前担任や副担任、学年で児童情報を共有し、適切な学年・学級目標を設定する。 21.組織的な環境美化 ○委員会の先生方に感謝します。 ●清掃時間中は、「清掃指導の一環として」掃除用具を持って、児童と一緒に掃除するようにしたい。(していない場面が見受けられる) ●清掃への取組に差がある。 22.教科の年間指導計画について ●体育の水泳より毎回指導計画が変わるのは大変なので、固定して欲しい。 ⇒水泳については該当指導時期の持ち回りとなる。令和8年度東小学校は冬季(12月～2月)となる。	A	A	21.清掃もよい機会です。よろしくお願致します。
	21	清掃活動や掲示教育に力を入れるなど、組織的に環境美化に努めている。	100		A	B	
	22	教科の年間指導計画は適切である。	100		A	A	

学校独自の項目	23	児童は、教職員の指導の結果、読み・書き・計算の基礎・基本を身につけている。	100	23.教職員の指導の成果 ○●(基礎基本の指導について)個人差がある。 ●その他の教材研究の時間はあまりありません。 24.道徳教育を中心とした豊かな心の育成について ○副担任とのローテーションをすることで毎週必ず行えた。 25.食に関する指導 ●口からは閉じたので、皿に付けて給食を食べてもいいのではないのでしょうか。 ○感染症が心配される時は前向きにして食べると良いのかなと思います。 ●配膳の配置、食器の持ち方にも気をつけたい。まずは大人が模範を見せる。 [改善策] ⇒令和8年度児童の実態、感染症の状況に応じて3年生以上のクラスで班給食を再開する。 26.児童会・委員会・クラブ活動 ○●教職員の指導のもと、児童が学校運営に参加することができた。一方で必要な人数など課題も見られた。 [改善策] ⇒児童が主体的に活動できるよう児童や教職員に意見を聞きながら内容、定員を見直す。	A	A	25.食事中の過度な言葉の使い方に気をつけて食事の楽しさや食べ方の楽しさや食育の大切さを解読しませんか。 26.残飯の食品ロスについての学習をした方が、食への意識づけにつながるのでは？ 27.「本を読みたい」という気持ちになるような環境をたくさん作ってください。 27.図書室で本を読む時間を、授業の中でも確保しては？調べたりするのもいいと思う。 27.図書室まで遠く、時間の確保ができないとの事であれば、学級文庫の充実というのはいかがでしょうか。
	24	教職員は、道徳教育を中心に、児童に豊かな心を育むよう努めている。	100	25.食に関する指導 ●口からは閉じたので、皿に付けて給食を食べてもいいのではないのでしょうか。 ○感染症が心配される時は前向きにして食べると良いのかなと思います。 ●配膳の配置、食器の持ち方にも気をつけたい。まずは大人が模範を見せる。 [改善策] ⇒令和8年度児童の実態、感染症の状況に応じて3年生以上のクラスで班給食を再開する。 26.児童会・委員会・クラブ活動 ○●教職員の指導のもと、児童が学校運営に参加することができた。一方で必要な人数など課題も見られた。 [改善策] ⇒児童が主体的に活動できるよう児童や教職員に意見を聞きながら内容、定員を見直す。	A	A	27.「本を読みたい」という気持ちになるような環境をたくさん作ってください。 27.図書室で本を読む時間を、授業の中でも確保しては？調べたりするのもいいと思う。 27.図書室まで遠く、時間の確保ができないとの事であれば、学級文庫の充実というのはいかがでしょうか。
	25	学校は、栄養バランスのとれた規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。	100	26.児童会・委員会・クラブ活動 ○●教職員の指導のもと、児童が学校運営に参加することができた。一方で必要な人数など課題も見られた。 [改善策] ⇒児童が主体的に活動できるよう児童や教職員に意見を聞きながら内容、定員を見直す。	A	A	27.「本を読みたい」という気持ちになるような環境をたくさん作ってください。 27.図書室で本を読む時間を、授業の中でも確保しては？調べたりするのもいいと思う。 27.図書室まで遠く、時間の確保ができないとの事であれば、学級文庫の充実というのはいかがでしょうか。
	26	児童会・委員会・クラブ活動で、児童が主体的に活動している。	95	27.児童の読書活動について ○クラスで図書室に行き強制的に借りている。 ○●本は借りるが、読んでいるかは分かりません。 ○図書室まで遠く、時間の確保ができない。 [改善策] ⇒読書活動が推進されるように、児童の興味のある分野の図書を積極的に購入したり、読書キャンペーンを行ったりする。	A	A	28.自分も含め限られる方々の活動になってしまってもいいの。アピールも必要! 28.地域の力を教育活動にいかせてとても良いと思います。 28.学校応援団の皆さんに感謝致します。
	27	児童は読書の習慣を身につけ、主体的に取り組んでいる。	85	28.学校応援団について ○特に児童の安全面への支援(マシンやノコギリボランティアなど)が大変助かりました。 ○花のボランティアをはじめ、家庭科や園工でたくさん協力いただきありがとうございます。 [改善策] ⇒読書活動が推進されるように、児童の興味のある分野の図書を積極的に購入したり、読書キャンペーンを行ったりする。	A	A	28.自分も含め限られる方々の活動になってしまってもいいの。アピールも必要! 28.地域の力を教育活動にいかせてとても良いと思います。 28.学校応援団の皆さんに感謝致します。
	28	学校は、学校応援団と連携を回り、教育活動の充実に努めている。	100	29.研修の推進 ○●新たに学びの6原則を設定し、意識して指導することができた。一方で「話すこと(特に話し合うこと)」にも課題があることが分かった。 [改善策] ⇒研修3年目(発表の年)に向け、教職員の共通理解のもと継続し、成果を市内各校へ発表する。 30.働き方改革の推進、業務改善 ○年度始めの学年、学級事務の時間が少なすぎると感じました。時間外労働やむを得ない感じでした。残りたくも残れない人もいます。家に帰ってから仕事したくもできない人もいます。個人の仕事を進める時間を確実に確保してほしい。 ●放課後の練習など、縛られる行事が連続であった。 ●ノ一残業デー等設定されていますが、そもそもの業務量の削減がない限り、持ち帰り仕事が増えているだけになってしまっている。 ○休職や調整が申請し取りやすい、よい雰囲気がある。 [改善策] ⇒令和8年度は月火水が8日課(短縮日課)となるため、ノ一残業デーとふれあいデーを水曜日に戻し、会議をなるべく避ける。 ⇒放課後練習については、教育研究会の各都度話題に挙げ、学校間で練習回数に差が出ないように削減する。 ⇒学年だよりを学校だよりと統合する。学年連絡はメール配信やclassroomを活用する。	A	A	30.先生方の働き方改革の成果は出ていると思います。電話の徹底も(困る時はありますが)良いと思います。子ども達のために通じますから限られた時間を有意義に使い、先生同士のコミュニケーションにも使ってください。 30.学校だよりを拝見していても、様々な取組がされているなと思います。教職員の心と健康を第一に!公私ともに充実した時間をすごしてほしいと思います。 30.働き方改革は時代の流れに沿っているかもしれませんが、業務が多様化し業務量も今まで通りの量であるならば仕事時間のみが減り対応が難しくなるようです。もう少し仕事量を減らすことが出来ればなお良いと思います。 30.何の業務に時間を要しているのか見える化し、それに対して改善案を皆で出し合って取り組むべきかと。副担任への仕事割振りなども検討するといいかも。 30.限られた時間の中で業務を行う先生方、ご苦労されて居られると思います。色々な意味で内容等の精選をし、時間の確保が必然なのは分かっていてもなかなか難しいのでしょうか。それでも少しずつでも働き方改革が進んで欲しいと思います。
	29	教育目標の実現化に向け、研修主題を設定し、指導力の向上、児童の学力向上をめざした研修を推進している。	90	31.保護者からの意見・要望に対して ①熱中症対策(エアコン修繕)について ⇒北本市教育委員会教育総務課と連携しながら修繕を進めています。令和7年度はA棟4階・B棟3階の修繕を行いました。 ②車の乗り入れについて ⇒安全面から校内への車による送迎や来校は禁止させていただいております。メール配信などで引き続き、啓発させていただきます。なお、正門周辺はスクールゾーンです。 32.チーム担任制について ○●全員が担任のつもりで、当事者意識をもって指導にあたりたい。 ●次年度以降制度の維持が課題です。 ●低学年でも授業を持つてもらえるのはありがたかった。 ●副担任をもう少し有効に使えるようにしてほしい。 ○いろいろな困難なこともあるが、職員が一丸となって、支え合い力を合わせて建設的にがんばってきた。	A	A	31.熱中症対策(エアコン修繕)は引き続き行って欲しい。 32.チーム担任制は子どもを把握するためのやり方なら良いと思いますが... 32.チーム担任制で、様々な取組をされているのが分かりました。個別に配慮や支援が必要な児童、授業者(担当)へのフォロー等、今後学校全体で力を合わせて取り組んでほしいと思います。 32.チーム担任制はとても良い取り組みだと思います。今後も積極的に取り組んでください。 32.チーム担任制で副担任というのとても良いと思います。より充実できるようお願いいたします。
	30	働き方改革を推進し、業務改善等に取り組んでいる。	90	31.保護者からの意見・要望に対して ①熱中症対策(エアコン修繕)について ⇒北本市教育委員会教育総務課と連携しながら修繕を進めています。令和7年度はA棟4階・B棟3階の修繕を行いました。 ②車の乗り入れについて ⇒安全面から校内への車による送迎や来校は禁止させていただいております。メール配信などで引き続き、啓発させていただきます。なお、正門周辺はスクールゾーンです。 32.チーム担任制について ○●全員が担任のつもりで、当事者意識をもって指導にあたりたい。 ●次年度以降制度の維持が課題です。 ●低学年でも授業を持つてもらえるのはありがたかった。 ●副担任をもう少し有効に使えるようにしてほしい。 ○いろいろな困難なこともあるが、職員が一丸となって、支え合い力を合わせて建設的にがんばってきた。	B	B	31.熱中症対策(エアコン修繕)は引き続き行って欲しい。 32.チーム担任制は子どもを把握するためのやり方なら良いと思いますが... 32.チーム担任制で、様々な取組をされているのが分かりました。個別に配慮や支援が必要な児童、授業者(担当)へのフォロー等、今後学校全体で力を合わせて取り組んでほしいと思います。 32.チーム担任制はとても良い取り組みだと思います。今後も積極的に取り組んでください。 32.チーム担任制で副担任というのとても良いと思います。より充実できるようお願いいたします。
	31	保護者からの意見・要望に対して		31.保護者からの意見・要望に対して ①熱中症対策(エアコン修繕)について ⇒北本市教育委員会教育総務課と連携しながら修繕を進めています。令和7年度はA棟4階・B棟3階の修繕を行いました。 ②車の乗り入れについて ⇒安全面から校内への車による送迎や来校は禁止させていただいております。メール配信などで引き続き、啓発させていただきます。なお、正門周辺はスクールゾーンです。 32.チーム担任制について ○●全員が担任のつもりで、当事者意識をもって指導にあたりたい。 ●次年度以降制度の維持が課題です。 ●低学年でも授業を持つてもらえるのはありがたかった。 ●副担任をもう少し有効に使えるようにしてほしい。 ○いろいろな困難なこともあるが、職員が一丸となって、支え合い力を合わせて建設的にがんばってきた。			31.熱中症対策(エアコン修繕)は引き続き行って欲しい。 32.チーム担任制は子どもを把握するためのやり方なら良いと思いますが... 32.チーム担任制で、様々な取組をされているのが分かりました。個別に配慮や支援が必要な児童、授業者(担当)へのフォロー等、今後学校全体で力を合わせて取り組んでほしいと思います。 32.チーム担任制はとても良い取り組みだと思います。今後も積極的に取り組んでください。 32.チーム担任制で副担任というのとても良いと思います。より充実できるようお願いいたします。
	32	チーム担任制(副担任・教科担任)による安全で快適な教育環境を整備している。	100	31.保護者からの意見・要望に対して ①熱中症対策(エアコン修繕)について ⇒北本市教育委員会教育総務課と連携しながら修繕を進めています。令和7年度はA棟4階・B棟3階の修繕を行いました。 ②車の乗り入れについて ⇒安全面から校内への車による送迎や来校は禁止させていただいております。メール配信などで引き続き、啓発させていただきます。なお、正門周辺はスクールゾーンです。 32.チーム担任制について ○●全員が担任のつもりで、当事者意識をもって指導にあたりたい。 ●次年度以降制度の維持が課題です。 ●低学年でも授業を持つてもらえるのはありがたかった。 ●副担任をもう少し有効に使えるようにしてほしい。 ○いろいろな困難なこともあるが、職員が一丸となって、支え合い力を合わせて建設的にがんばってきた。	A	A	31.熱中症対策(エアコン修繕)は引き続き行って欲しい。 32.チーム担任制は子どもを把握するためのやり方なら良いと思いますが... 32.チーム担任制で、様々な取組をされているのが分かりました。個別に配慮や支援が必要な児童、授業者(担当)へのフォロー等、今後学校全体で力を合わせて取り組んでほしいと思います。 32.チーム担任制はとても良い取り組みだと思います。今後も積極的に取り組んでください。 32.チーム担任制で副担任というのとても良いと思います。より充実できるようお願いいたします。
33			31.保護者からの意見・要望に対して ①熱中症対策(エアコン修繕)について ⇒北本市教育委員会教育総務課と連携しながら修繕を進めています。令和7年度はA棟4階・B棟3階の修繕を行いました。 ②車の乗り入れについて ⇒安全面から校内への車による送迎や来校は禁止させていただいております。メール配信などで引き続き、啓発させていただきます。なお、正門周辺はスクールゾーンです。 32.チーム担任制について ○●全員が担任のつもりで、当事者意識をもって指導にあたりたい。 ●次年度以降制度の維持が課題です。 ●低学年でも授業を持つてもらえるのはありがたかった。 ●副担任をもう少し有効に使えるようにしてほしい。 ○いろいろな困難なこともあるが、職員が一丸となって、支え合い力を合わせて建設的にがんばってきた。			31.熱中症対策(エアコン修繕)は引き続き行って欲しい。 32.チーム担任制は子どもを把握するためのやり方なら良いと思いますが... 32.チーム担任制で、様々な取組をされているのが分かりました。個別に配慮や支援が必要な児童、授業者(担当)へのフォロー等、今後学校全体で力を合わせて取り組んでほしいと思います。 32.チーム担任制はとても良い取り組みだと思います。今後も積極的に取り組んでください。 32.チーム担任制で副担任というのとても良いと思います。より充実できるようお願いいたします。	
34			31.保護者からの意見・要望に対して ①熱中症対策(エアコン修繕)について ⇒北本市教育委員会教育総務課と連携しながら修繕を進めています。令和7年度はA棟4階・B棟3階の修繕を行いました。 ②車の乗り入れについて ⇒安全面から校内への車による送迎や来校は禁止させていただいております。メール配信などで引き続き、啓発させていただきます。なお、正門周辺はスクールゾーンです。 32.チーム担任制について ○●全員が担任のつもりで、当事者意識をもって指導にあたりたい。 ●次年度以降制度の維持が課題です。 ●低学年でも授業を持つてもらえるのはありがたかった。 ●副担任をもう少し有効に使えるようにしてほしい。 ○いろいろな困難なこともあるが、職員が一丸となって、支え合い力を合わせて建設的にがんばってきた。			31.熱中症対策(エアコン修繕)は引き続き行って欲しい。 32.チーム担任制は子どもを把握するためのやり方なら良いと思いますが... 32.チーム担任制で、様々な取組をされているのが分かりました。個別に配慮や支援が必要な児童、授業者(担当)へのフォロー等、今後学校全体で力を合わせて取り組んでほしいと思います。 32.チーム担任制はとても良い取り組みだと思います。今後も積極的に取り組んでください。 32.チーム担任制で副担任というのとても良いと思います。より充実できるようお願いいたします。	

来年度の重点目標(共通項目・学校独自項目の評価結果を踏まえて)

<p>(1)豊かな心を育てる。 道徳教育の充実、生徒指導・教育相談・人権教育の充実、読書活動の充実</p> <p>(2)確かな学力を身につけさせる。 授業の充実・改善、授業6原則を基本とした授業実践、体験活動・言語活動の充実</p> <p>(3)たましい体(健康・体力)育てる。 体育授業の充実(体育好きな児童の育成)・効果的、効率的な体育的行事の実践</p> <p>(4)安全で快適な教育環境を整備する。 安全点検の確実な実施、チーム担任制による多面的な児童理解・指導</p> <p>(5)働き方改革を進めながら、教職員の資質・能力を向上させる。 働きやすい環境づくり(休憩時間の確保、効率的な会議等)、各種研修の推進</p>	<p>・お忙しい中で様々な問題を抱えて子ども達に向き合いありがとうございます。校長先生を中心に先生方が子ども達に寄り添っている姿はわかりますのでこれからもよろしく願います。どこか家庭を巻き込みましょう。お世話になりました。 ・子ども達の健やかな成長のためには、先生方の心身の健康が不可欠です。今後も先生方が健康でいられるよう働き方改革を進めてほしいと思います。 ・あいさつについて、意識して継続的に粘り強く声を掛け続け、進んであいさつができる児童を育成してほしい。</p>
--	--

<p>北本市立東小学校 学校運営協議会(敬称略)</p> <p>会長 中谷 浩美 委員 池島 國夫 委員 加藤 孝子 委員 齊藤 晴美 委員 菊地 由貴</p> <p>委員 前田 幸恵 委員 山口 浩子 委員 山下 健 委員 滝瀬 伸行</p>	<p>外部評価実施日</p> <p>第1回 令和 8年 1月 16日(金)</p> <p>第2回 令和 8年 2月 9日(月) 紙面</p> <p>第3回 令和 8年 3月 2日(月)</p>
--	--

- *「自己評価の適切さ」について
A:適切な評価である B:ほぼ適切な評価である C:やや不適切な評価である D:不適切な評価である
- *「改善に向けた取組の適切さ」について
A:十分な効果が期待できる B:ほぼ十分な効果が期待できる
C:あまり効果が期待できない D:効果が期待できず改善を要する
- *学校の取組に関する評価と今後の改善点等について
・評価項目ごとの取組状況に対する評価や今後に向けての要望等を記入する。
・自己評価書の項目を網羅的に評価するのではなく、「自己評価の高かった(低かった)項目」や「今年度の重点的な取組」に絞って記入する。
- *その他全体的な留意点
・外部評価書は1枚にまとめる必要はありません。(2枚以上可)
・共通項目と学校独自の項目を別棟に作成してもかまいません。
・学校独自の評価項目、評価項目数は、各学校で決めてください。
・学校運営協議会の総評欄は、共通項目、学校独自の項目の両方を踏まえての総評を記入してください。